

いのちとくらしをまもる
防 災 減 災

令和4年9月14日 14時00分
近畿地方整備局
和歌山河川国道事務所

中学生が教室と現場を繋ぐIT授業で建設工事を学ぶ ～有田市内の全中学校同時に、有田海南道路のリモート現場見学会を開催します～

有田市内の全中学校(箕島中学校、保田中学校、文成中学校)の授業の一環として、教室と国道42号有田海南道路の工事現場をITで繋ぎ、教室にいながら工事現場を見学します。

IT授業は3中学校全学年の各教室(23教室(約600名))同時に行います。

- 日 時** 令和4年9月22日(木) 14:20～15:10 (予定)
- 場 所** 有田市内立箕島中学校、有田市内立保田中学校、有田市内立文成中学校
全学年の各教室
- 内 容** 中学校の授業の一環として、最新の通信技術で、教室内と現場を繋ぎ、現在建設が進む有田海南道路の橋梁及びトンネルの工事現場を見学します。
(天候等により変更する場合があります)
【接続現場】有田海南道路工事現場 ※別紙1のとおり
①橋梁工事現場:有田市新堂
②トンネル工事現場:海南市冷水
- 取材場所** 有田市内立保田中学校 代表教室
(別紙1 集合場所正面玄関にて受付後にご案内します)
- 取材申込方法** 電子メールまたはFAX申込書(別紙2)より、お申込み下さい(9/20(火)17時締切)。

<取扱い> _____

<配布場所>

和歌山県政記者クラブ
和歌山県政放送記者クラブ
和歌山県地方新聞記者クラブ

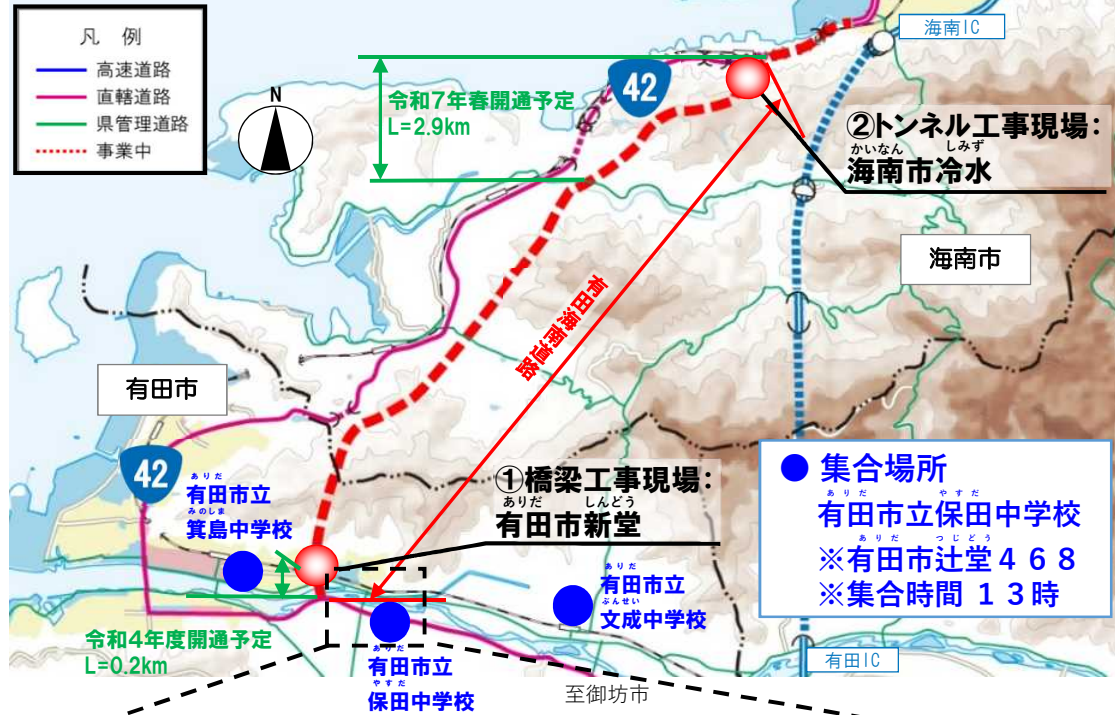
<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
副所長 川島 隆宏 (内線206)
工務第二課長 木村 信雄 (内線411)
TEL 073-424-2471(代表)

概要

有田海南道路は有田市野から海南市冷水までの延長9.4kmの国道42号バイパス整備事業です。交通渋滞の解消、また、近い将来発生が予想される南海トラフ巨大地震に伴う津波による浸水を回避し、交通機能の確保等の効果が期待されます。

リモート接続工事箇所



至
和
歌
山
市

至
御
坊
市

教室と現場を繋ぐIT授業 FAX申込書

(別紙2)

和歌山河川国道事務所工務第二課 宛 FAX番号：073-427-0845

貴社名	
参加人数	名
氏名	氏名 所属部署名称
同行者氏名	氏名 所属部署名等
連絡先	住所 電話番号 ()
車両台数	台
車両ナンバー	ナンバー： 車種： 車色： (記載例)和歌山300わ1234

◆参加者全員の氏名の記入をお願いします。

◆問い合わせ先

近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 工務第二課 きむら ふくやま ますだ
木村・福山・増田
TEL 073-424-2471 (代表)

※送付状は不要です、本紙のみFAX下さい。【9月20日(火)17時締切】

◆取材は、保田中学校までお越し下さい。

◆新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止する場合があります。

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する和歌山県の要請内容に従い実施します。

【電子メールによる申込】

◆送信先：kk-r-goiken-wakayama1@gxb.mlit.go.jp

◆件名に「9/22 教室と現場を繋ぐIT授業」と記載ください

◆メール本文に下記事項を記載ください

・貴社名 ・担当者名(部署名) ・同行者名 ・連絡先(住所、電話番号) ・車両ナンバー

今回リモート接続する工事はTwitterでも紹介しています

